

令和6年度第2回男女共同参画社会推進会議 会議録（要旨）

- 開催日時 令和6年9月10日（火）午後7時00分～午後8時40分
- 場 所 宮代町役場2階202会議室
- 出席者 委員 浅利克比古 武井喜代美 田中政義 野口昌宏 渡辺久剛
- 事務局 野口室長 鈴木主任
- 傍聴者 0名

1 次第

- (1) 開会
- (2) 議題
 - ①男女共同参画情報誌・セミナーについて

2 会議概要

- (1) 開会
 - 出席メンバー5名。
 - 男女共同参画社会推進会議設置規程第6条第4項に基づき会議を開会しました。
- (2) 議題
 - ①男女共同参画情報誌・セミナーについて
 - 〈男女共同参画情報誌・ふらふーぷについて〉
 - (鈴木主任) 多様な働き方実践企業 in みやしろは、宮代町社会福祉協議会を掲載させていただけることになりました。
 - 紙面・配置の確認 —
 - (田中委員) 社協の事業は幅広いので、全部を載せるのではなく一番重要なところを掲載してはいかがでしょうか。
 - (鈴木主任) 社協担当者のご意見もいただきながら、何を掲載するかを検討していきたいと思えます。
 - (武井委員) 「社協だより」もありますし、これは男女共同参画情報誌なので、少しでも男女共同参画に関する内容を掲載したいですね。例えば、前回のセミナーのことや、介護事業のサービスを上手に使うって、いつまでも手を取り合っていきましょうという感じの内容を中心にすれば、社協だよりの事業紹介とは角度違って男女共同参画というところを取り上げられるのかなと思えます。「自分1人で頑張らなくていい」と思うかもしれないですし、そんな情報提供ができればよいと思えます。
 - (浅利委員) 私は「社協だより」があることは知っていましたが、あまり詳しく見たことがないです。内容が二重になってもよいかなと私は思っています。あまり制限しないで掲載した方が、ある程度はよいのではないのでしょうか。
 - (鈴木主任) 内容がかぶってしまうところもあるかもしれません。

(田中委員) 文字を少なくした方がよいと思います。

(野口委員) 写真を多くした方が見るかもしれませんね。紙面が足りなければ、多様な働き方実践企業の説明のピラミッドを省略するのはいかがでしょうか。

(鈴木主任) 説明を省略するのであれば、制度説明と宮代町のページをQRコードにして掲載するとよいかもしれませんね。

(渡辺委員) 私が前回お話した趣旨は、このピラミッドをずっと掲載していると、また次もやらなければならないになってしまうので、もう完全に離れた方がよいのではないかというお話をしたつもりでした。

(田中委員) 思い切って(ピラミッドを)なくしてよいのではないのでしょうか。

(鈴木主任) ピラミットの掲載をやめて、QRコードを掲載する方向でよいでしょうか。

(全員) — 賛成 —

(野口委員) 宮代社協の場合、社員と言う言い方になるのでしょうか。

(鈴木主任) 確認しておきます。

次の宮代輝き人ですが、打診をしている段階で、まだ了解をいただいておりますので、近日中に確認をします。

次に、広報紙への掲載時期についてですが、前は12月号広報に掲載し、3月にセミナーを実施しました。申込期間が長かったこともあり、もし、今回3月にセミナーを行うのであれば、広報紙への掲載は1月号でもよいかなと思います。チラシも作成しますので、チラシだけは広報紙が出る前に配布するというのも可能と思います。

(全員) — 賛成 —

(野口委員) 最後のページに相談機関の案内がありますが、キリトリ線を入れる必要はありますか。

(鈴木主任) DV相談や女性相談に来られる方が、いつでもどこからでもかけられるようにという意味で入れていると思います。切り取って相談に来られる方も実際いらっしゃいます。

(渡辺委員) 広報紙のサイズはA4より大きいんですよね。二つ折りにしてもかさばってしまう大きさだと思います。

(鈴木主任) 広報紙のサイズはタブロイド判なのでA4より大きいです。このキリトリ線ですが、切り取った時に、裏面が輝き人で写真が切れてしまうようなことがあればキリトリ線は無しにしています。

(武井委員) 輝き人を上にもってくるのもよいですね。左右でちょうど見開きになって読みやすくなるかもしれません。

(野口委員) あちこちになるより、まとまっていた方がよいと思います。

(浅利委員) キリトリ線は、前回からですか。

(鈴木主任) 以前からあります。裏面に輝き人を掲載した場合には無しにしています。

(武井委員) キリトリ線は必ずしもなくてよいと思いますが、相談の予約をしてくる方は、もしかしたら家族に知られたくない人もいます。手元や家の分

かるところに置いておきたいというのは心理的にあると思いますので、もし、裏面に写真などがなければキリトリ線があった方がよいのかなと思います。

(鈴木主任) それでは、紙面を作成してみて裏面に写真がきってしまうようであれば、キリトリ線は無しの方でいきたいと思いますがよろしいでしょうか。

(全員) — 賛成 —

(鈴木主任) それでは、セミナーにうつらせていただきます。前回の会議のなかで、「おひとり様」「フレイル予防」「自殺対策」などのキーワードがでましたので、いくつかピックアップしてきました。おひとり様のキーワードで行くと、終活やエンディングノート、相続関係のお話が多いです。前回、武井さんに提案いただいたように、外に出て誰かと繋がろうとか、もう少し明るいテーマのおひとり様の講座があればよいのですが、なかなか講師が見つけれませんでした。

(田中委員) お笑い芸人はいかがでしょうか。

(鈴木主任) 予算的に難しいかもしれません。

今日は、テーマの優先順位を皆さんに決めていただければ、講師を探しやすいのですがいかがでしょうか。

(浅利委員) 映画のような出来合いのものを上映するというのもよいのですか。

(鈴木主任) それも可能です。上映後にワークショップを行うのも有りです。

(武井委員) 男女共同参画関係のDVDは、男女共同参画センターでお借りできると思います。お金もかからないですよ。

(鈴木主任) はい。借りられると思います。

(野口委員) 民生委員の研修でLGBTの研修を受けたことがあるのですが、予算的にはできるのでしょうか。人を集める難しさはあると思いますが。

(浅利委員) 例えば、その方ですとどのような内容になるのですか。

(鈴木主任) LGBTの基礎知識のほか、ご自身の幼少期から現在までの体験談をお話いただいています。家族へのカミングアウトのお話もありました。

(田中委員) 自分に知識がないと難しいかもしれませんね。

(浅利委員) 台湾のドキュメントで同性の結婚が認められたという番組を見た事があります。そんなドキュメントなどから入るのであれば入りやすいかなと個人的には思います。この資料をもらった中で、ジェンダー関係のテーマで何かありますでしょうか。

(鈴木主任) 前回ご紹介した「主婦の学校」をおすすめしたいです。実際この映画とワークショップを受けた方からお話を聞くことができました。映画上映の後に、ワークショップを行ったようです。男女共同参画の講座は、男性も家事に参画しようというものになりがちなのですが、この映画は、男女関係なく、自分ごととして必要な家事を学ぶというものです。予告編があるので一度見てみてください。

— 予告編の視聴 —

主婦の学校というタイトルがついているので、花嫁修業のようなものをやる学校なのではと誤解されがちなのですが、あくまで男女問わず必要な家事を自分ごととして楽しく学ぶというものです。映画上映後はワークショップを開催して、例えば、参加者の好きな家事を発表し合ったり、家事について考える時間があるようです。

(野口委員) ジェンダーよりも体験型がよいのかなと思います。その方が、人が集まりやすいのではないかと思います。職場の研修で受けるのとは違い一般募集ですので、ジェンダー等がテーマですとなかなか集まりにくいのではないのでしょうか。

(渡辺委員) 主婦の学校やLGBT関係は、ある程度知識のある方が受けるにはよいと思うのですが、知識のない方が初めて受けると少し面食らう部分があるのかなと思います。少し遠いところにあるのかなと思います。

(浅利委員) 前に、健康に関する講演会に行ったことがあり、面白いなと思いました。健康というテーマはみんな興味があると思いますのでよいのかなと思います。

(渡辺委員) それは、何部構成の講演会だったのですか。

(浅利委員) メーカーの方がコマーシャルしながら、「健康」についての講演会という形でした。

(鈴木主任) テーマを「健康」にして、講演と体験という構成にしますか。

(野口委員) その方が、人が集まりやすいかもしれませんね。

(浅利委員) 外部の人に話をしてもらうと、説得力がありますよね。

(野口委員) 体験型がよいと思います。

(武井委員) さきほど、主婦の学校について紹介がありましたが、仮にその映画を使うとしたら、セミナーとしては「人生100年時代！生きる力をつけよう」や、「ひとりでも楽しい人生を送るために」ということを大きなテーマにして、映画を観ていただいた後、今年はまず、自分の力で楽しく人生を全うするためにはまずは『健康』が大事だよねということで、健康体操を取り上げるなど、自分で自分のことはできるようにしないとねということで、男女共同参画セミナーらしくなるのではないかと思います。今年は「健康」というテーマで行こうなど、そのようなことができるのではないのでしょうか。1回で終わってもいいのかもしれませんが、もしできるのであれば毎回テーマを変えて「料理」をしたり「アイロンがけ」をしたり、性別に関わらず自分のことは自分で最後までという形で何回か講座を重ねていけたらよいのではないのでしょうか。

(鈴木主任) 主婦の学校の映画を使ってセミナーを開くのであれば、シリーズ化したいという気持ちはあります。その一つとして、今回は「健康」というテーマを取り上げるのもよいと思います。

(武井委員) 毎年同じ方が参加してくれる訳ではないでしょうから、毎回、セミナーの趣旨を説明するとよいですね。最初に映像を見てもらって、その後、テーマに沿った講座を行うのも有りかなと思います。

- (野口委員) シリーズ化するのであれば、セミナー開催時に司会の方からその旨を伝えて、次回も来ていただけるような案内ができるとういことです。また、場所のことですが、前は社会福祉協議会で行いましたが、行きづらいう方もいらっしやいましたので、進修館などで開催できたらよいです。
- (鈴木主任) 映画などを上映するのであれば、映像や音声の関係からしても進修館大ホールがよいかと思ひます。
- (渡辺委員) 連続講座をするのは賛成なのですが、先ほどのドキュメンタリー映画を上映するとなると、予告編しか見ていないからかもしかませんが、何か伝わってこない部分があります。
- (浅利委員) 日本人の映画であれば親しみがあると思ひますが、海外の映画なので少し壁があるような気がします。馴染みがないかなと。
- (田中委員) 少し話題を変えてもよいですか。BMIに添った料理教室というのはいかがでしょうか。体重に比例した食事療法です。
- (野口室長) 保健センターの分野かもしかないです。
- (田中委員) 我が家では、家内が料理を作った時には私が片付けて、私が作った時には家内が片付けるという役割になっています。
- (鈴木主任) 家事分担ができていて素晴らしいです。最近、小学生の通学にあたりお父さんが旗当番をやっている様子をよく見かけます。出勤前の時間帯に、家事育児を分担して行っているのだらうなと思ひます。男女共同参画セミナーを行うにあたり、「男性のみなさん家事しましょう」と特定してしまうのではなく、男性も女性も性別関係なく、家事・育児を楽しく行いましょうという方向でセミナーができたらよいなと思ひます。統計だけみると、まだまだ家事の負担は女性にあるのかもしかませんが、家事育児に積極的な男性はたくさんいると思ひますし、自分にできることを！と、少しでも関わろうとしている方もいらっしやると思ひますので、性別に関係なく前向きに取り組めるようになるセミナーになったらよいと思ひます。
- (田中委員) 子育ては夫婦が連携してやらないとだめですよ。
- (鈴木主任) 今回のセミナーは「健康」というキーワードが出てきましたので、講師を探していきましょうか。
- (野口委員) そうしましょう。体験型がよいです。
- (浅利委員) 今度10月にスポーツフェスタがあり、プラザサポーターのメンバーがイベントを行います。その中で、2社協賛があるようです。そのようなところにも頼んだら来てもらえるかもしかないです。
- (野口室長) 教育推進課にも確認して調べてみます。
- (渡辺委員) 自分も検索をしたりしたのですが、別の自治体では「測定会」のようなものを行っているところがありました。自分がどの位置にいるのかを認識してもらおうとか、何か残るものがあった方がよいかなと思ひます。
- (浅利委員) 先ほど申し上げたプラザサポーターのイベントでは、野菜がどれだけ摂れているかを測定できる機械がくるそうなので、数値がでるようです。スーパーにも

野菜の摂取量を測れる機会がありますよね。

(全員) 良いアイデアですね。

(渡辺委員) 測定会だけではなく講演会をプラスでできたらよいですね。

(鈴木主任) 最近では、健康食品売り場などで血管年齢測定器などが置いてあったりしますよね。

それでは「健康」をテーマとした測定会、講演会という方向性で講師を探したいと思います。次回の会議では、ふらふーぷの大体の案が完成し、セミナー講師の決定ができればと思いますのでよろしくお願いします。

■次回の会議

令和6年10月の予定。今後あらためて日程調整する。